

## インフルエンザウイルス感染症とその対応・予防策について

※今シーズン（2023-2024年）は、2023年9月4日から2024年9月3日までです。

厚生労働省、国立感染症研究所、日本感染症学会、日本医師会などの情報を参考に作成

### 1》インフルエンザはどんな病気？

 ウイルス感染で、突然の高熱と全身倦怠感、筋肉痛などの全身症状が現れることが特徴です。潜伏期間は1～数日で、通常高熱が数日続いて1週間程度で回復します。合併症を伴い重症になることもあります。流行の程度に差はありますが、通常11月～12月に始まり、翌年の1月から3月頃に患者が増加しています。しかし今シーズンは、全国約5,000医療機関の定点観測でも、前シーズンから1を下回っておらず、流行期が継続しています。学校でも休校や学級閉鎖が相次いでいます。

一昨年流行がなかったことで集団免疫が低下、新型コロナウイルスの5類移行に伴い対策が緩和されたこと等も要因と考えられています。これから冬場にかけて特に注意が必要です。



### 2》インフルエンザにかからないために

#### 予防の基本は、シーズン前のワクチン接種です。

令和5年度のワクチン供給量は、約6,200万回分のワクチン(0.5mL換算)の予定です。米国の報告では、有効性の低いインフルエンザワクチンでも、4割が接種することで感染者が2100万人減り、入院数が約13万人、死亡数がおよそ6万人減ると報告されています。ワクチンの有効性の程度より、ワクチンの接種率を上げる重要性を明らかにしています。現在、インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンの同時接種出来るようになっています。

一昨年インフルエンザが流行してないから、ワクチンは不要なのではなく、2年半以上インフルエンザウイルスへの曝露がなかったために、インフルエンザが季節外に流行している可能性も否定できません。また罹った際に重症化するリスクが高まるおそれも考えられます。「**ワクチン接種はより重要**」になってきます。また常日頃からの予防対策も大切です。

- ・ 手洗いとうがいの励行をしましょう
- ・ バランスのよい食事、十分な休養で疲労を避けましょう
- ・ 部屋の湿度を50～60%程度に保ちましょう
- ・ 人混みなどへの外出を控えましょう
- ・ 外出時にはマスクを着用しましょう（エバーカムスティング）



### 3》令和5年度（2023/24）のインフルエンザHAワクチン製造株（4価） 流行等を考慮してWHOが推奨して、厚生労働省で決定されます。

- A型株（2022/23の製造株から変更あり：\*）
  - A/ビクトリア/4897/2022(IVR-238) \* (H1N1)
  - A/ダーウィン/9/2021(SAN-010) (H3N2)
- B型株（2022/23の製造株と同一株）
  - B/プーケット/3073/2013 (山形系統)
  - B/オーストラリア/1359417/2021 (BVR-26) (ビクトリア系統)



### 4》咳エチケットとは

2003年の、SARS以降に提唱された予防策です。  
咳やくしゃみの際は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、  
他の人から顔をそむけましょう。（1メートル以上離れることも大切です）  
鼻汁や痰などを含んだティッシュは、すぐに蓋付きのごみ箱に捨てます。  
咳をしている人には、マスク着用を勧めてください。  
咳がでるときは、周りの方へうつさないためにマスクを着用してください。  
マスクは、説明書を読んで、正しく着用しましょう。3密を避けることも大切です。



### インフルエンザワクチンの供給量の年次推移

令和5年度のワクチンの供給量は、3,121万本となる見込み。



3価ワクチン → 4価ワクチン

厚生労働省ホームページより <https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001138928.pdf>

ご不明な点がございましたら、各店舗薬剤師にお尋ねください

西長岡センター薬局

☎0258-89-5111  
長岡市千秋2-2746-5

西長岡調剤薬局

☎0258-25-8680  
長岡市千秋2-297-12

古正寺薬局

☎0258-22-4976  
長岡市古正寺3-2

西長岡調剤薬局千秋店

☎0258-29-4976  
長岡市千秋2-278-130